

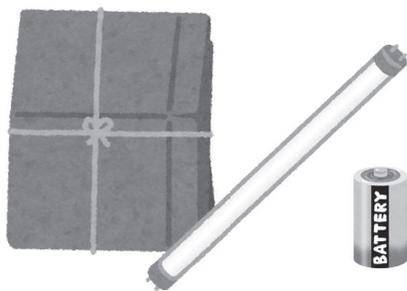
## 公民館の回収箱などには 事業所からの持ち込みは できません

公民館の古紙等回収倉庫および回収箱は家庭からの排出を対象に設置しており、事業所から出る古紙・段ボール・乾電池・蛍光灯などを持ち込むことはできません。

事業者の持ち込みには、法律により懲役もしくは罰金またはこの両罰が科せられます。

### ●問い合わせ先

循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当  
☎(580)1889



協力をお願いします

## 水道メーターの取り替え 期間 11月5日(火)~29日(金)

水道メーターは8年に一度取り替える必要があり、有効期限が近づいているメーターの取り替えを地区ごとに行っています。

- ◆取替対象には、はがきで通知します。
- ◆はがきは、取り替えが始まる1週間前までに郵送します。
- ◆取り替え作業中は15分程度水が止まります。作業が終わるまでの間、蛇口は全て閉めてください。

今回の対象地区	委託業者
◇乙金◇御笠川◇仲畑 ◇栄町◇瑞穂町	(有)西南空調 ☎(504)0819
◇白木原1~2丁目 ◇東大利	(株)山本配管工業所 ☎(581)2136
◇若草◇畑ヶ坂◇横峰 ◇南ヶ丘4~7丁目 ◇旭ヶ丘◇宮野台	(有)木本設備工業 ☎(513)3688

### ●問い合わせ先

料金施設課給排水設備担当 ☎(580)1928

あけてみよう!

## 歴史のとびうら

181

### 大野城心のふるさと館のおすすめ⑩

ようこそ 須恵器のワンダーランドへ!

大野城市はかつて焼き物の里だったことを知っていますか?

さかのぼること1400年前、大野城市の南に広がる山々からは白い煙がたなびいていました。その煙をたどっていくと、大粒の汗を流しながら窯に薪をくべる人たちの姿が見えてきます。彼らは須恵器という焼き物づくりを生業とする職人たちです。

大野城市の上大利から牛頸にかけては、職人たちが残した須恵器の窯跡が多数見つかっており、牛頸須恵器窯跡と呼ばれています。窯跡の数は調査されたものだけで300基、山中に眠っているものも含めると500基もの窯跡があると考えられおり、九州最大の須恵器生産地です。古墳時代の終わりから平安時代のはじめにかけての約300年間、須恵器作りが行われていました。

さて、須恵器と言われてどんな器かすぐに思いつきますか? 灰色で装飾も少なく、ちょっと地味な見た目ではありますが、1000℃を超える高温で焼かれているため、とても丈夫で水漏れしない優れたもので

す。食事の時に使う杯や皿、水や酒といった液体を入れるための甕や壺があり、日常生活や酒造りなど、さまざまな場面で活躍しました。また、

税としても都へ納められており、文字どおり大野城市の特産品でした。心のふるさと館では、そんな須恵器

を主役とした特別展「土器土器! すてきな須恵器ワンダーランド」を開催します。牛頸須恵器窯跡で焼かれた須恵器を中心に、韓国の国立公州大学校歴史博物館の協力を得て、百済の土器や瓦も展示しています。また、須恵器の魅力を遊びながら体験できる日本初のデジタルコンテンツもあり、土器土器すること間違いなしです。この秋、すてきな須恵器ワンダーランドへ迷い込んでみませんか。

●会期 10月12日(土)~12月1日(日)

### ●問い合わせ先

心のふるさと館ミュージアム担当 ☎(558)5000



須恵器 大甕

